施工条件明示チェックリスト

工事名 **広島高速5号線舗装その他** 工事

項目	施工条件明示の確認内容		発注者確認
①現地調査	1 特記事項：施工地域、工事場所区分 大都市（2） 2 特記事項：週休補正区分 閉所型・月単位		
② 工程関係			
1. 概数発注の場合は、設計完了時期			
2. 施工時期、施工時間等が制限される場合は、制限される施工時期、施工時間及び施工内容			
3. 当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合は、制約を受ける内容及びその協議内容、成立見込み時期			
4. 関係機関、自治体等との協議の結果、特定された条件が付され当該工事の工程に影響がある場合は、その項目及び影響範囲			
5. 工事着手前に地下埋設物及び架空線の移設を必要とする場合は、その項目及び調査期間。又、地下埋設物等の移設が予定されている場合は、その移設期間			
6. 余裕工期を設定して発注する工事については、工事の着手時期			
7. 設計工程上見込んである雨天・休日等作業不可能日数			
8. 週休2日の取得に伴う費用の計上			
項目	状況		
1. 概数発注	☒ 有 ☐ 無	指示する時期： 令和8年9月末 予定 対象工種： 道路付属物工（トンネル部中央帯構造）	
2. 施工時期の制限	☒ 有 ☐ 無	制限工種： 全工種 制限期間： 全期間 制限内容： 関連工事との工事区間輻輳あり	
作業時間の制限 (制約)	☐ 有 ☒ 無	制限(制約)工種： - 制限(制約)時間： -	
施工方法の制限	☐ 有 ☒ 無	内容： -	
3. 道路協議	☒ 有 ☐ 無	内容：新幹線口西交差点付近の工事に伴う道路改築等 相手：広島市東区役所 状況：(☐ 済 ☐ 中 ☒ 未) 協議完了時期： 令和9年2月末 予定 条件：(☐ 無 ☐ 有) 条件の内容： -	
河川協議	☐ 有 ☒ 無	内容： - 相手： - 状況：(☐ 済 ☐ 中 ☐ 未) 協議完了時期： - 条件：(☐ 無 ☐ 有) 条件の内容： -	
保安林協議	☐ 有 ☒ 無	内容： - 相手： - 状況：(☐ 済 ☐ 中 ☐ 未) 協議完了時期： - 条件：(☐ 無 ☐ 有) 条件の内容： -	
文化財協議	☐ 有 ☒ 無	内容： - 相手： - 状況：(☐ 済 ☐ 中 ☐ 未) 協議完了時期： - 条件：(☐ 無 ☐ 有) 条件の内容： -	
警察協議	☒ 有 ☐ 無	内容：道路法 第95条の2第2項に基づく協議 相手：広島県公安委員会 状況：(☐ 済 ☒ 中 ☐ 未) 協議完了時期： 令和8年9月末 予定 条件：(☐ 無 ☒ 有) 条件の内容：平成29年度に事前協議完了済。本協議後に詳細決定。 交通規制： (☐ 無 ☐ 有) 交通規制の内容： -	
土壌汚染対策法 協議 (環境部局)	☐ 有 ☒ 無	内容： - 相手： - 状況：(☐ 済 ☐ 中 ☐ 未) 協議完了時期： - 条件：(☐ 無 ☐ 有) 条件の内容： -	
近接協議	☐ 有 ☒ 無	内容： - 相手： - 状況：(☐ 済 ☐ 中 ☐ 未) 協議完了時期： - 条件：(☐ 無 ☐ 有) 条件の内容： -	
その他協議	☐ 有 ☒ 無	内容： - 相手： - 状況：(☐ 済 ☐ 中 ☐ 未) 協議完了時期： - 条件：(☐ 無 ☐ 有) 条件の内容： -	

4.	特定された条件	☐ 有 ☒ 無	相手：－ 影響項目：－ 影響範囲：－
5.	埋設物等の移設	☐ 有 ☒ 無	内容：－ 相手：－ 状況：(☐ 済 ☐ 中 ☐ 未) 協議完了時期：－ 条件：(☐ 無 ☐ 有) 条件の内容：－ 移設完了時期：－
6.	余裕工期	☐ 有 ☒ 無	工期：－ －
7.	休日等不可能日数	作業不能日数（雨天・休日等）： 178 日	
8.	週休2日試行方式	週休2日の発注方式： 発注者指定型（閉所型・月単位）	
③ 用地関係			
1. 工事用地等に未取得、未処理（地上権、地役権等の用役物件、担保物件、用役賃貸権等を消滅させること）部分がある場合は、その場所、範囲及び処理の見込み時期			
2. 施工者に、消波ブロック、桁製作、工事中仮設道路等の仮設ヤードとして官有地等及び発注者が借り上げた土地を使用させる場合は、その場所、範囲、時期、期間、使用条件、復旧方法等			
3. 工事中仮設道路等の用途で受注者にて借地を行う旨の記載			
項 目		状 況	
1.	用地未取得、未処理状況 立木処理	☐ 有 ☒ 無	位置：－ 完了時期：－ ☐ 本工事対応 ☐ 別途対応 ☒ 無 処理完了時期：－
2.	発注者による借地 (指定使用用地)	☐ 有 ☒ 無	範囲：－ 時期：－ 期間：－ 使用目的：－ 使用条件：－ 復旧方法等： 現況復旧
3.	受注者による借地	☐ 有 ☒ 無	範囲：－ 時期：－ 期間：－ 使用目的：－ 使用条件：－ 復旧方法等：－
④ 公害関係			
1. 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排ガス等）のため、施工方法、機械施設・設備、作業時間等を指定する場合は、その内容			
2. 濁水、湧水等の処理で特別な対策を必要とする場合は、その内容（処理施設、処理条件等）			
3. 工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等、電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合で、事前調査中及び事前調査を要す場合については、その調査期間・時期、範囲等			
4. 重金属等の対策を必要とする場合の対象工種、対応方法等を指定する場合はその内容			
項 目		状 況	
1.	公害防止のための制限など	☐ 有 ☒ 無	工種：－ 制限理由：－ 機械施設：－ 施工時間：－
2.	排水処理	☐ 有 ☒ 無	処理施設：－ 期間：－ 処理条件：－
3.	事前調査 (水文調査)	☐ 済 ☐ 中 ☐ 未(本工事対応) ☒ 未(別途対応)	調査完了時期：－ 調査範囲：－
	事前調査 (家屋調査)	☐ 済 ☐ 中 ☐ 未(本工事対応) ☒ 未(別途対応)	調査完了時期：－ 調査想定期間：－ 調査範囲：－
4.	重金属対応	☐ 有 ☒ 無	工種：－ 対応内容：－
⑤ 安全対策関係			
1. 交通安全施設等を指定する場合は、その内容、期間、時間			
2. 鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事での施工方法等に制限がある場合は、その内容			
3. 落石、雪崩、土砂崩落、発破に対する防護施設が必要である場合は、その内容			
4. 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置を指定する場合は、その内容			
5. 発破作業における制限がある場合は、その対策内容			
6. 有毒ガス及び酸素欠乏等の対策			
7. 砂防工事施工のために必要な施設			
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正試行			
項 目		状 況	
1.	安全対策施設	☐ 有 ☒ 無	施設内容：－ 設置場所：－ 期間：－ 時間：－
2.	安全上の制限	☐ 有 ☒ 無	該当工種：－ 近接対象施設：－ 制限内容：－ 施工方法：－
3.	防護施設	☐ 有 ☒ 無	施設内容：－ 設置場所：－ 期間：－
4.	保安要員	☒ 有 ☐ 無	要員：交通誘導警備員 要員の区分：交通誘導警備員A及びB
	保安設備	☐ 有 ☒ 無	設備等内容：－ 期間：－

5.	発破作業における制限	☐ 有 ☒ 無	制限内容：－ 期間：－	
6.	有毒ガス等対策	☐ 有 ☒ 無	施設内容：－ 期間：－	設置場所：－
7.	砂防工事における施設	☐ 有 ☒ 無	土石流警報装置：－ センサー：－	通信ケーブル：－ その他施設：－
8.	熱中症対策試行	☒ 有 ☐ 無		
⑥ 工事用道路（輸送）関係				
1.	一般道路を搬入路として使用する場合 (1)工事用資機材等の搬入経路、使用期間、使用時間帯等に制限がある場合は、その経路、期間、時間帯等 (2)搬入路の使用後及び使用後の処理が必要である場合は、その処置内容			
2.	通行料金の計上を行っている場合の対象内容、区間等			
3.	共通仮設費・運搬費における分解組立輸送の経費内容			
	項 目		状 況	
1.	(1)輸送制限・制約	☐ 有 ☒ 無	制限区間：－ 制限内容：－	制限期間：－
	(2)管理・使用後等条件	☐ 有 ☒ 無	使用中の管理等条件：－ 使用後の処理等条件：－	
2.	通行料金の計上	☐ 有 ☒ 無	対象：－ 区間：－	
3.	運搬費経費	☐ 有 ☒ 無	対象車両：－ 片・往：（ ☐ 片 ☐ 往） 対象車両：－ 片・往：（ ☐ 片 ☐ 往） 対象：－ 片・往：（ ☐ 片 ☐ 往）	その他施設：－ その他施設：－ その他施設：－ その他施設：－
⑦ 仮設関係				
1.	特別な取扱い（仮土留、仮橋、足場等の仮設物を存置及び他工事へ引き渡す場合、他工事より引き継いで使用する場合は、その内容			
2.	任意仮設の施工方法等を明示する場合は、その内容			
3.	仮設備の設計条件等を明示する場合は、その内容			
4.	工事用電力、給水設備等を明示する場合は、その内容			
5.	水替・流入防止施設が必要な場合は、その内容、期間			
6.	仮道路を設置する場合 (1)仮道路に関する安全施設等が必要である場合は、その内容期間 (2)仮道路の維持修繕が必要である場合は、その内容 (3)他工事と共用する場合はその工事、期間 (4)仮道路の使用時間帯に制限がある場合			
	項 目		状 況	
1.	仮設物の特別な取扱い	☐ 有 ☒ 無	対象施設：－ 処理内容：－	
2.	任意仮設の明示	☐ 有 ☒ 無	施工方法等：－	
3.	設計条件の明示	☐ 有 ☒ 無	設計条件等：－	
4.	電力等仮設明示	☐ 有 ☒ 無	施設名：－	施設内容：－
5.	水替等条件	☐ 有 ☒ 無	内容：－ 稼働条件等：－	期間：－
6.	(1)安全施設	☐ 有 ☒ 無	施設内容：－	施設設置期間：－
	(2)維持修繕内容	☐ 有 ☒ 無	使用中の管理等条件：－	
	(3)他工事共用	☐ 有 ☒ 無	他工事名：－	共用予定期間：－
	(4)使用時間制限	☐ 有 ☒ 無	制限時間：－	
⑧ 建設副産物関係				
1.	建設発生土が発生する場合は、残土の受入場所、受入(保管)条件			
2.	建設副産物の現場内での再利用及び減量化が必要な場合は、その内容			
3.	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合は、処理場所及び受入(保管)条件。なお、再生資源化処理施設又は最終処理場を指定する場合は、その受入場所、受入(保管)条件			
	項 目		状 況	
1.	残土処理場所等	☒ 有 ☐ 無	残土の受入企業：(株)パズルハウス福田土砂埋立処分場 残土の受入住所：広島市東区福田町字厚朴10718-1 土質区分：砂・砂質土・礫質土 受入（保管）条件：第1種～第3種建設発生土 残土の受入企業：YUSEI己斐上残土処分場 残土の受入住所：広島市西区己斐上3-1311 土質区分：砂・砂質土・礫質土 受入（保管）条件：第1種～第3種建設発生土	
2.	現場内利用	☐ 有 ☒ 無	対応方法等：－ 流用土等の内容：－	
3.	副産物処理場所等	☒ 有 ☐ 無	副産物名：アスファルト殻 処理の受入企業：太平土木(株)タイハイ八木リサイクル場 処理の受入住所：広島市安佐南区八木町馬淵128-4 受入（保管）条件：50cm角以下 副産物名：アスファルト殻 処理の受入企業：大林道路(株)広島アスファルト混合所 処理の受入住所：広島市佐伯区五日市港2-6-3 受入（保管）条件：指定品目以外の異物が混入していないこと。アスベスト廃材受入不可。	

⑨ 占用物件等			
1. 地上、地下等の占用物件工事と重複して施工する場合は、その工事内容及び期間等			
項目	状況		
1. 重複施工内容	☐ 有 ☒ 無	物件名：－ 位置：－ 施工予定時期：－	管理者：－ 施工内容：－ 施工企業：－
⑩ 関連工事			
1. 本工事施工における関連工事名、関連する時期			
項目	状況		
1. 関連工事 (重複・隣接工事)	☒ 有 ☐ 無	工事名：高速5号線シールドトンネル掘削他工事 関連時期：工期開始日～令和8年10月 予定 関連する内容：工事区間重複 工事名：広島高速5号線トンネル接続その他工事 関連時期：工期開始日～令和8年7月 予定 関連する内容：工事区間重複 工事名：広島高速5号線温品JCT鋼上部工事（1工区） 関連時期：工期開始日～令和8年10月 予定 関連する内容：工事区間重複 工事名：広島高速5号線料金所等新築その他工事 関連時期：工期開始日～令和9年3月 予定 関連する内容：工事区間重複 工事名：広島高速5号線受変電設備その他工事 関連時期：令和8年6月～令和8年12月 予定 関連する内容：工事区間重複 工事名：広島高速5号線ETC設備設置工事 関連時期：令和8年10月～令和9年3月 予定 関連する内容：工事区間重複 工事名：広島高速5号線電力系遠方監視制御設備工事 関連時期：令和9年1月～令和9年3月 予定 関連する内容：工事区間重複 工事名：広島高速5号線トンネル換気設備その他工事 関連時期：令和8年6月～令和9年2月 予定 関連する内容：工事区間重複 工事名：広島高速5号線外可変式道路情報板設備工事 関連時期：令和8年6月～令和9年3月 予定 関連する内容：工事区間重複	
※現在契約済工事、公告済工事を記載しているが、このほかにも関連工事が今後追加予定。			
⑪ 薬液注入関係			
1. 薬液注入を行う場合は、設計条件、工法区分、材料種類、削孔数量、削孔延長及び注入量、注入圧等			
2. 周辺環境への調査が必要な場合は、その内容			
項目	状況		
1. 注入仕様等	☐ 有 ☒ 無	設計条件：－ 削孔数量・延長：－ 材料：－ 注入圧力：－	注入方式等：－ 注入量：－ その他条件：－
2. 環境調査	☐ 有 ☒ 無	調査内容：－	調査範囲：－
⑫ その他			
1. 工事現場発生品がある場合は、その品名、現場内での再使用の有無			
2. 支給材料及び貸与品がある場合は、その品名（規格）、引渡時期			
3. 工事用資機材の保安及び仮置きが必要である場合は、その資機材名、仮置き場所			
4. 新技術・新工法・特許工法を指定する場合は、その内容			
5. 部分使用を行う必要がある場合は、その箇所及び使用時期			
6. 追加工事の予定			
7. 技術管理上必要な資料等の作成			
8. ICT活用工事の取り組みに伴う費用の計上			
9. ウエアラブルカメラ活用試行の取り組みに伴う費用の計上			
10. 建設キャリアアップシステム（CCUS）試行対象工事			
11. 「労務費見積り尊重宣言」促進モデル試行対象工事			
12. 工事箇所が点在する工事費の計上			
13. 遠隔地資材調達（労働者確保）に係る記載			

項目	状況 (※複数事項がある場合は適宜項目追加する)	
1. 発生品	☒ 有 ☐ 無	品名：多目的防護柵（システムカディ） 再利用の有無 ☒ 有 ☐ 無
2. 支給品	☐ 有 ☒ 無	品名（規格）：－ 引き渡し時期：－
3. 資機材の 仮置き等	☐ 有 ☒ 無	資機材名：－ 仮置き場所：－
4. 新技術等 の取り組み	☐ 有 ☒ 無	項目：－ 技術名：－
5. 部分使用	☐ 有 ☒ 無	使用内容：－ 使用時期：－
6. 追加工種の予定	☐ 有 ☒ 無	追加工種名：－
7. 技術管理資料等	☐ 有 ☒ 無	資料等名：－
8. ICT活用工事	ICT活用工事の発注方式：発注者指定型 対象工種：舗装工	
9. V/Aアラームカメラ試行	☐ 有 ☒ 無	
10. 建設V/Aアラーム義務化に関する工事	☐ 有 ☒ 無	
11. 「労働費見積尊重宣言」促進に関する工事	☐ 有 ☒ 無	
12. 点在する積算	☐ 有 ☒ 無	
13. 遠隔地変更記載	☐ 有 ☒ 無	

⑬ その他条件明示の必要な事項